

キワニス公益賞に 「けやきグループ」



仙台キワニスクラブの加藤博会長(右)から表彰状を贈られた「けやきグループ」の齊藤幸子代表

〈宮城〉社会福祉分野で長年活動が続けてきた県内の個人や団体に贈られる今年度の「仙台キワニス社会公益賞」に、ボランティア団体「けやきグループ」(仙台市泉区)が選ばれ、表彰式が14日、同市青葉区の仙台国際ホテルで開かれた。同賞は国際奉仕団体「仙台キワニスクラブ」(加藤博会長)の主催で、今回が46回目。

けやきグループは平成10年に発足。団体の拠点となっている将監団地(同市泉区)の高齢化が目立ってきたため、この団地を中心に地域の高齢者に週4回、食事を届けるなどしている。23年の東日本大震災発生時には高齢者の安否確認などを実施。27年には団地内に高齢者同士が交流を深める「サロン」を開設し、生き生きと

暮らせる環境づくりに大きく寄与した。けやきグループの齊藤幸子代表(69)は「うれしい。受賞を今後の活動への励みにして取り組みを進めたい」と語った。